年間授業計画　様式例

高等学校 令和６年度（１学年用）教科　　芸術　　科目　美術Ⅰ

教　科：　芸術　　科　目：　美術Ⅰ　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　1 学年　11 HR～　17 HR

使用教科書：（ 光村図書　美術Ⅰ口　　）

教科　芸術　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】芸術に関する各科目の特質について理解するとともに，意図に基づいて表現するための技能を身に付けている。

【思考力、判断力、表現力等】創造的な表現を工夫したり，芸術のよさや美しさを深く味わったりしている。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに，感性を高め，心豊かな生活や社会を創造しようとしている。

科目　美術Ⅰ　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
絵画や彫刻などの構造、文化や歴史的背景との関わり、その多様性などについて理解している。表現意図に応じて素材や手法を選択し、発展的に鑑賞、表現している。	対象を観察し、様々な創造的技能を発見し、作品に対して客観的に比較分析しながら議論している。創造的な技能や手法を理解し、表現の為に計画している。	積極的に作品の良さや美しさを感じ取り主体的な感性 を築き、自己の内面に向き合い、社会への貢献を意識 して独創的な創造活動をしようとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配当時数
			絵・彫	デ	映						
1学期	【知識及び技能】 抽象絵画について理解し、素材、手法の違いや魅力を感じながら理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 音楽から色や言葉を糸口にイメージを膨らませ、絵の具で表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 創作した作品を再構築し、他者へ提示することができる。振り返りを通して、自己の内面に向き合う。	・「音と表現」の制作 ・抽象画について鑑賞する。 ・曲を選んでイメージを抽象的に表現する。 ・作品を元に動画を作成する。 ・制作の振り返りレポートを作成する。 ・アクリル絵の具・スケッチブッ	○			○	【知識及び技能】 抽象絵画について理解し、素材、手法の違いや魅力を感じ、理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 音楽を可視化でき、ワークシートに的確に記述できている。イメージを元に描く表現を工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 創作した作品を再構築し、動画表現への変換に意欲的に取り組もうとしている。	○	○	○	8
	【知識及び技能】 日常的に目にするシンボルマークとロゴタイプから作者の意図と表現の工夫を感じ取り、それらの効果や可能性などについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 色のもつ性質や効果について理解し、その機能を表現するために計画をする。 【学びに向かう力、人間性等】 デザインした作品などについて、展開や可能性を考える。アイデンティフィケーションに関心をもち、機能を理解する。	・「ロゴマーク」の制作 ・シンボルマークとロゴタイプについて鑑賞する。 ・色の性質、効果について学習する。 ・自分の特徴を表現するロゴマークをデザインする。 ・アクリル絵の具、スケッチブッ		○		○	【知識及び技能】 シンボルマークとロゴタイプから作者の意図と表現の工夫を感じ取り、それらの効果や可能性などについて理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 色の持つ性質や効果について理解し、その機能を表現するために計画している。 【学びに向かう力、人間性等】 デザインした作品などについて、展開や可能性を考えようとしている。	○	○	○	8
	【知識及び技能】 ものを描くことに興味をもち、材料や表現方法を工夫する。 【思考力、判断力、表現力等】 材料の特性を吟味し、表現のための手順を理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 客観的に観察調査し、問題解決するための計画を立てる。	・「静物デッサン」描写 ・モチーフを組んで、描写する。 ・鉛筆、練りゴム、スケッチブック	○			○	【知識及び技能】 対象のモチーフをよく観察し、材料や表現方法を工夫している。 【思考力、判断力、表現力等】 材料の特性を吟味し、表現のための手順を理解している。 【学びに向かう力、人間性等】 客観的に観察調査し、主体的に創造的な構想を練ろうとしている。	○	○	○	10
2学期	【知識及び技能】 版画に興味をもち、版画表現をするために、版画の技法や手順をよく理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 自分自身の感性や想像力を働かせて主題を考え、版の特徴を生かした構想を練る。 【学びに向かう力、人間性等】 自分や友人の作品を鑑賞し、それぞれの良さなどをついて分析し、自分の意見を述べる。	・「ドライポイント」制作 ・様々な版画表現について鑑賞する。 ・「私の風景」をテーマに版画を制作する。 ・下描きを転写し、版を彫る。 ・版画に刷る。 ・鉛筆、ニードル、ドライポイン	○			○	【知識及び技能】 版画表現をするために、版画の技法や手順をよく理解している。表現方法を工夫することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 材料の特性を吟味し、版の特徴を生かした構想を練っている。 【学びに向かう力、人間性等】 客観的に作品を鑑賞し、分析しようとしている。	○	○	○	10
	【知識及び技能】 パッケージデザインを通して、社会との関わりや効果を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 色や形がもつ性質や効果について理解し、その機能を表現するために計画をする。 【学びに向かう力、人間性等】 意欲的、主体的に鑑賞し、その楽しさや喜びを味わう。	・「パッケージデザイン」制作 ・様々なパッケージデザインについて鑑賞する。 ・色の性質、効果について学習する。 ・商品を企画し、パッケージデザインのする。 ・展開図を描き、彩色する。		○		○	【知識及び技能】 パッケージデザインの意図と表現の工夫を感じ取り、それらの効果や可能性などについて理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 色の持つ性質や効果について理解し、その機能を表現するために計画している。 【学びに向かう力、人間性等】 デザインした作品などについて、展開や可能性を考えようとしている。	○	○	○	10
	【知識及び技能】 美術と生活のかかわり、美術作品の背景 や表現方法の特徴、美術の歴史などに関心をもつ。 【思考力、判断力、表現力等】 歴史と表現の特質などを感じ取り、理解し美術作品のよさや美しさを創造的に味わう。 【学びに向かう力、人間性等】 意欲的、主体的に鑑賞し、その楽しさや喜びを味わう。	・「現代美術」の鑑賞 ・古代美術～現代美術史の大きな流れを把握する。 ・選んだ作家についてのレポートを作成する。 ・一人一台端末の利用			○	○	【知識及び技能】 美術作品を鑑賞し、様々な表現形式に関心をもっている。 【思考力、判断力、表現力等】 美術の変遷や歴史的背景などによる表現様式の違い、作品の傾向、作者の意図による作風についての理解を深めている。 【学びに向かう力、人間性等】 表現や独自性を感じ取り、自分なりの言葉で書いたり発言しようとしている。	○	○	○	10
3学期	【知識及び技能】 人物がや肖像画など、さまざまに表現された人物画に関心をもつ。 【思考力、判断力、表現力等】 デッサンにおける構図や造形の工夫について理解を深めようとする。 画材の特性を理解し、それらを生かした表現をする。 【学びに向かう力、人間性等】 作品に対する見方や感じ方、考えを理解しようとする。	・「人物デッサン」 ・人物を細密描写する。 ・鉛筆、練りゴム、トレーシングペーパー、ケント紙。	○				【知識及び技能】 対象のモチーフをよく観察し、材料や表現方法を工夫している。 【思考力、判断力、表現力等】 材料の特性を吟味し、版の特徴を生かした構想を練っている。 【学びに向かう力、人間性等】 客観的に作品を鑑賞し、分析しようとしている。	○	○	○	14
											合計 70